

【記入例】

①～⑬の欄と提出年月日を記入。
※の太枠内は記入しないでください

父母のうち生計維持者（原則、
所得が高い方）を記入

児童手当 認定請求書

提出年月日を記入

請 求 者	①（ふりがな）	とぎつ たろう		②性別	男・女	③生年月日	昭和 平成 50・1・1	提出年月日	令和 6・9・×	※受付確認年月日	令和 ・ ・				
	氏名 （法人名等）	時津 太郎		④職業	ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者	⑤配偶者	有・無	令和 ・ ・	令和 ・ ・	令和 年 月 分 （令和 年 月 分）					
	⑥住所 （法人の主たる 事務所の所在地）	時津町△△△郷××番地×		1月1日時点の住所 （1～5月分は前年、 6～12月分は本年）		（左欄と異なる場合に記入してください） △△△県△△△市××番×号△△マンション××号室									
者	⑦個人番号	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 0	⑧請求者の加入している 公的年金制度の種別	ア. 厚生年金保険 イ. 国民年金 ウ. その他（ ）	請求者の健康保険証 のコピーを添付		※所得 の状況	令和 年分所得額 （請求者）	円						
	⑨（ふりがな）	マイナンバー とぎつ はなこ		⑩生年月日	昭和 平成 49・1・1	⑪個人 番号	0 9 8 7 6 5 4 3 2 1 0 9	※請求者の控除対象配 偶者または同一生計配 偶者の場合に○印	円						
配 偶 者 等	氏名	時津 花子		⑫職業	ア. 被用者 イ. 公務員 （勤務先： ） ウ. 被用者等でない者	⑬住所 （⑥と異なる場合）	△△△県△△△市××番×号△△マンション××号 △△県△△市××番地								
	⑭児童の兄姉等 （18歳に達する日以後の最 初の3月31日を経過した後22 歳に達する日以後の最初の3 月31日までの間にある者）	氏名	続柄	生 年 月 日	監護相当 の有無	生計費負担 の有無	同居・別居 の別	海外留学をしている 場合の出国年月	[注意] ⑭「監護相当の有無」及び「生計費負担の有無」がいずれも 「有」の場合は、本請求書と併せて「監護相当・生計費の負 担についての確認書」をご提出ください。 （⑭児童の兄姉等と⑮児童の合計人数が3人以上の場合に限る）						
⑮ 児 童	氏名	時津 秋桜	長女	平成 14・4・2	有・無	有・無	同 別	令和 年 月	※算定対象の 場合に○印						
	氏名	時津 一郎	長男	平成 20・4・2	有・無	同一 維持	同 別	令和 年 月	住所 （別居の場合）	△△△県△△△市××番× 号 △△マンション××号室	※児童との関係 該当する場合に ○印 ・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	※第3子以降の 場合に○印 （月額30,000円）	※3歳未満の 場合に○印 （月額15,000円）	※左記以外の 場合に○印 （月額10,000円）	※手当月額 円
	氏名	時津 二郎	二男	平成 23・4・2	有・無	同一 維持	同	令和 年 月	請求者と住民票住所が異なる場合は「別」。 右に住所を記入（添付書類が必要）	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	（月額30,000円）	（月額15,000円）	（月額10,000円）	円	
	氏名				監護・養育してい る場合は「有」	請求者が児童の父母である 場合は「同一」		年 月	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	（月額30,000円）	（月額15,000円）	（月額10,000円）	円		
⑯支払希望 金融機関	名称	支店コード	支店名	預金種別	口座番号		口座名義		※合計月額 円						
	×× 銀行 金庫 信組 農協 漁協	0 0 0	〇〇 支店	普通・当座	0 1 2 3 4 5 6	トギツ タロウ		請求者の口座。請求者 の口座のコピーを添付							

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。 ※印の欄（太枠）は、記入しないでください。字は、楷書（かいしよ）ではっきり書いてください。